

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

社名	株式会社WANNAGROW	都道府県	東京都
業種	IT関連サービス業	従業員数	5名
事業概要	◇ テレワークシステムの管理・運営 ◇ インターネットコンテンツの企画・制作・運営及び保守 ◇ BPO（データ入力および記事制作、アンケート作成等）		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則に規定
テレワーク担当部署	管理部
テレワーク対象者	全従業員
実施者数	全従業員
実施日数	月12回以上20回未満程度

テレワークの導入・拡大の経緯

2013年より、BPO(在宅による外注請負)サービスを開始し、2015年10月より業務請負からの在宅社員登用制度を導入しました。

テレワークの概要・特徴

働く場所を選ばない「リモートワーク」という働き方を推奨しており、ごく一部の管理業務を除き、仕事の大半を「在宅でできるお仕事」に分解して取り組んでいます。弊社におけるテレワーク最大の特徴は、全従業員がテレワークを行える環境が整備されており、人事、採用、法務、経理、営業など一般的な企業であれば本社機能としてテレワークの範囲外となる業務まで在宅で行える環境にあることです。

弊社の組織は、全国のママたちが中心となって構成されています。不特定多数のクラウドソーシングとは異なり、スタッフの顔と名前が一致するくらいの近い距離感を持ち、お互い遠方同士の仕事といえども、一組織の一員として信頼関係を築いています。原則として、採用の入り口に関しては各人との個別業務委託契約の締結(業者と個人事業主の関係)からスタートしてきましたが、昨今の需要にあわせ、管理規定に定める一定基準を超えたスタッフに関しては、業務委託から従業員登用の選択肢を常時選べるようにしてテレワークの推進を行っています。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

◇人材確保が容易
世の中には何らかの理由により「働きたくても働けない」環境にいらっしゃる優秀な人材がたくさんいます。テレワークという働き方は、そういった優秀な人材を集めることを可能にします。

◇復帰率の大幅向上
妊娠、出産、育児等を理由に仕事をやめるケースがなくなりました。

◇各管理部門も在宅化の実現
社内に存在する必要性のないものは全て外注化しました。結果極端に固定費が少ない会社となりました。

◇経費の大幅節減
◇従業員への還元による好循環 など他多数。

